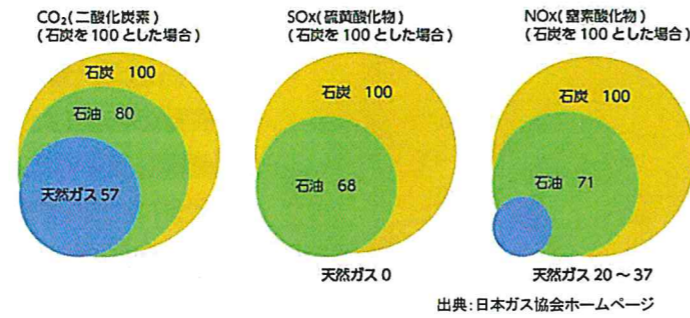


都市ガスで脱炭素社会の実現に貢献しましょう

まずは都市ガスで低炭素化に

都市ガスの原料「天然ガス」は、化石燃料の中でCO2排出量が最も少ない、環境にやさしいエネルギーです。このため石炭や石油などのエネルギーを都市ガスに切り替える（燃料転換）ことは低炭素化を進めることになり、将来的な脱炭素化につながります。

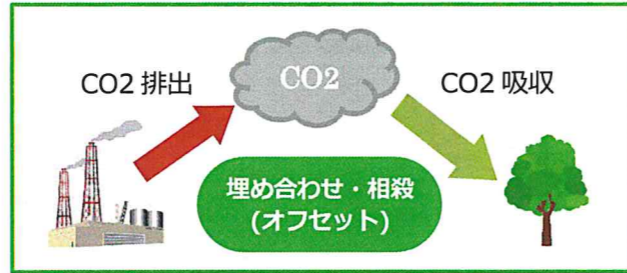


ガスのカーボンニュートラル化

「カーボンニュートラル」とはCO₂などの温室効果ガスの排出量から吸収量を差し引いて全体を「ゼロ」にすることを意味します。CO₂の排出を完全にゼロにするのではなく、CO₂を森林保全などで吸収する活動や、回収して新たなエネルギーに利用する計画が進んでいます。

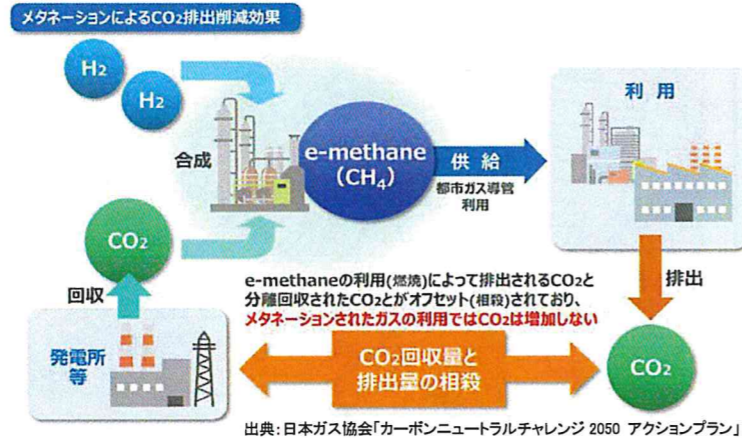
①カーボンニュートラル LNG

天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、別の場所で行われる森林保全等によって生まれた削減・吸収量（クレジット）を購入することで埋め合わせ（カーボン・オフセット）したLNGのこと。クレジット付きのLNGであればCO₂が発生しないLNGとみなされることとなります。



②メタネーション技術による合成メタン（e-methane（e-メタン））の製造

メタネーションとは、水素とCO₂から天然ガスの主成分であるメタンを合成する技術です。メタネーションによって合成したメタンは「カーボンニュートラルメタン」もしくは「合成メタン（e-メタン）」と呼ばれます。カーボンニュートラルメタンの利用（燃焼）によって排出されるCO₂と回収されたCO₂が相殺される（オフセット）ため、カーボンニュートラルメタンの利用では大気中のCO₂は増加しません。



これからのガス利用は

前述のメタネーション技術が進むことで、都市ガスの燃料が天然ガスから合成メタン（e-メタン）へと割合が増え、都市ガスのカーボンニュートラル化が実現していきます。また、既存のガス設備やご家庭のガス機器もそのまま使用できるため、経済的にも安心で、より環境にやさしいエネルギーを利用することで、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

今すぐできること

ご家庭における「省エネ」はもちろん、環境にやさしく災害にも強い「都市ガス」の利用は、これからの脱炭素社会の実現に向けた有効な取組の一つです。また、工場や事業所などで使用しているA重油ボイラーを天然ガスに切り替えることも、地球規模の環境保全につながる活動ともいえます。「都市ガス」を利用して脱炭素社会を目指しましょう！

企業課で「カーボンニュートラル天然ガス」を使用します

このたび、企業課では石油資源開発株式会社とカーボンニュートラル天然ガスの売買に関する覚書を締結し、4月からの自家使用分ガスにおいて、カーボンニュートラル天然ガスの使用を開始することとしました。CO₂削減量としてはまだまだかもしれませんが、ガスのカーボンニュートラル化に向けた町としてのスタートになります。

今後でもできることから積極的に取り組んでいきます。



企業課通信 2023.6.1 第45号

安心・安全な水道水をこれからもお届けします



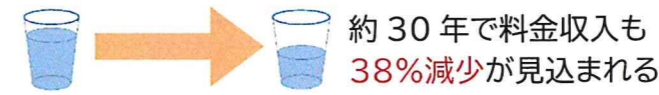
庄内地域における水道事業の統合に向けた協議がスタート

令和5年3月に山形県が策定した「山形県水道広域化推進プラン」の推進方針に基づいて、鶴岡市、酒田市、庄内町では、このたび庄内広域水道事業統合準備協議会を設置しました。今後は広域水道企業団（一部事務組合）の設立を目指し、水道事業の統合に向けた協議を進めます。

庄内圏域の現状と課題

①料金収入の減少

人口減少により、水道水の使用量が減って料金収入も減っていきます。平成29年度に比べて令和27年度の使用量は38%減少する見込みです。



②更新費用の増加

高度成長期に整備した水道施設が更新の時期を迎えています。令和27年度までの年平均更新事業費は過去5年間（H26～H30）に比べて3.2倍増加する見込みです。

上記①と②により、供給単価は平成29年度の214円/m³に対して、令和27年度には359円/m³（1.7倍）まで増加する見込みとなり、現行料金では経営を維持することが困難となります。

約30年で供給単価は1.7倍増加が見込まれる



※供給単価：水道事業にかかる経費を賄える分の料金収入を使用水量で割った1m³あたりの単価



2市1町による事業統合の経済的効果

■削減効果は31年間で253.9億円

■供給単価は51円上昇を抑制

運営コストの削減や国の交付金活用によって費用の削減効果が得られます。よって、統合しない場合に比べて供給単価の上昇を51円/m³抑えることができます。

●令和37年度の供給単価（1m³あたり）

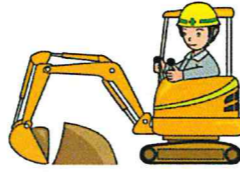
統合しない場合	統合する場合	差
454円	403円	△51円

今後のスケジュール



ご協力をお願いします！！ 今年度施工予定の工事です

水道・ガスを安全・安心にご使用いただくため、配管の入替、新設工事を行い、安定供給を確保しています。お客様近くでの工事や、付近を通行される際には、ご迷惑をお掛けしますがご理解ご協力をお願いいたします。



工事名	工事種別
三人谷地内配水管・低圧管入替工事	水道・ガス
上朝丸地内配水管・低圧管入替工事	水道・ガス
福原地内配水管・低圧管入替工事	水道・ガス
館地内配水管・低圧管入替工事	水道・ガス
笠山配水場水位計更新工事	水道
立川水源地電動仕切弁及び手動仕切弁工事	水道
立川水源地 1 号ポンプ更新工事	水道
余目第一小学校ガバナー室建替工事	ガス
下朝丸地内ガバナー室建替工事	ガス

ガス漏えい検査・ガス消費機器調査 にご協力をお願いします

お客さまにガスを安全にお使いいただくため、ガス事業法に基づき、定期的にお客さま宅にお伺いし、ガス漏れ検査やガス機器、給排気設備等の調査を行っております。



【点検内容】 **調査所要時間 15～20分程度** (異常が無い場合)

- ガス漏れ検査
敷地内に設置されているガス管（官民境界からガス栓まで）のガス漏れ検査を行います。
 - ガス消費機器調査
ガス機器が安全に設置・使用されているかを調査します。また、給排気設備（排気筒の外れや腐食の有無など）の調査を行います。
- ※ 台所などガス機器がある屋内に入って作業を行いますので、立会いをお願いします。
- ※ 訪問にあたっては事前に訪問予定チラシにて周知します。ご都合が悪い場合は可能な限りご希望日時に沿わせていただきますので、チラシに記載されております電話番号に、お手数ですがご連絡ください。

【今年度調査区域】 ~ご協力よろしくお願いします~

余目第一学区	表町・猿田町・和光町・興野・館
余目第二学区	大野・田谷・西小野方・近江新田・吉岡・生三・島田・払田・茗荷瀬・上朝丸・緑町・幸町
余目第三学区	提興屋・槇島

ガス導管の漏洩検査を行います



企業課ではガス導管の保安確保に万全を期するため、道路に埋設されているガス管の漏洩検査を行います。

検査の方法は、半導体式ガス検知器を使ってガス管上の地表の空気を連続して吸引して、ガスが漏れていないかを調べます。

検査は企業課職員が2名体制で道路わき付近を歩きながら行いますので、自動車の走行等お気をつけくださるとともに、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- 調査期間/11月30日まで
- 問合せ/企業課工務管理係 ☎0234-42-0186

※左図中青い線の右側の区域内で、赤線・緑線の管路の検査を行います。



上水道の漏水調査を行います

企業課では水道水を安全に安定的に無駄なく供給するため、毎年漏水調査を実施しています。

作業内容は、昼間、戸別に音聴棒による戸別音聴調査や夜間、道路上で漏水探知器による路面音聴調査です。専門業者に委託しますが、調査員は身分証明書を携帯し、腕章を着用しています。

上水道ご加入の全戸が対象となり、敷地内での調査も行いますのでご協力をお願いします。

- 調査期間/9月29日まで
- 委託業者/東日本漏水調査(株)
- 問合せ/企業課工務管理係 ☎0234-42-0186

